

# 共に生きる～防災人形劇「稲むらの火」～



東日本震災を忘れない、「地震と津波」を伝える人形劇を、震災から4年目の平成27年3月11日（火）に行います。

人形劇はデフ・パペットシアターひとみ座「稲むらの火」です。

主催する「3.11 つなぐっぺし」（中・高・大学生による 東日本大震災復興支援グループ）は、自分たちが行って、見て、聞いて、感じてきた被災地の現状は、まだまだ多くの支援や気持ちが必要だとの思いを強く持ちました。東日本大震災の風化防止をしようと自分たちでできる活動を続けています。

日時 平成27年3月11日（火）18:00～19:00 開場 17:30

場所 逗子文化プラザなぎさホール

募集人員:300人(多数抽選)

参加費用 大人1000円、高校生以下500円（当日、会場受付にて支払い）

申込受付期限:3月8日(日)(当日消印有効)

問合せ先 :〒249-0006 逗子市逗子4-2-11 市民交流センター気付「NPO法人ずし楽習塾推進の会」

Eメール [z-gakushujuku@bz04.plala.or.jp](mailto:z-gakushujuku@bz04.plala.or.jp)

TEL・FAX 046-871-7007

または 080-5095-5763（担当:服部）

\*この講座は東日本大震災復興支援グループ「3,11 つなぐっぺし」が企画しました。

